

様式2 職務経歴シート

| | | |
|----|----|----|
| 氏名 | 仕事 | 太郎 |
|----|----|----|

平成 30 年 4 月 1 日現在

| 職務経歴 | | | |
|------|---|--|--|
| No. | 期間(年月～年月) (何年何ヶ月) | 職務の内容 | 職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等 |
| | 会社名・所属・ 職名(雇用形態) | | |
| 1 | 平成 22 年 8 月 ～ 平成 22 年 9 月 (0 年 2 ヶ月) | 業種：食品卸売業 インターンシップに応募し、営業部の事務職として、会議資料の作成の補助を行った。 | 食品の営業部の仕事内容や雰囲気について、業務の補助をする中で実感できた。 |
| | 大小食品 () | | |
| 2 | 平成 24 年 4 月 ～ 平成 25 年 3 月 (1 年 0 ヶ月) | 業種：食品小売業 店頭での接客業務のほか、入荷伝票による受領・検品等の定められた作業手順による仕分け作業をした。 また、残数管理のために帳票記載も行った。 | 接客マナー、POSシステムの仕組み、取扱方法、棚卸しの必要性と段取りなど在庫管理に関する基本的な知識を得ることができた。また、発注すべき商品の選定方法、そのタイミング、数量などについて店長の指導を受けた。 |
| | 上下マート株式会社 霞ヶ関店 (アルバイト) | | |
| 3 | 平成 27 年 4 月 ～ 平成 29 年 11 月 (2 年 8 ヶ月) | 業種：輸入食品の卸売業 新規開拓中心のセール活動のため提案書の作成やプレゼンテーションを実施した。 その他、受注後の納品管理、代金回収なども行った。 | プレゼンテーション作成ソフトの活用、資料作成など営業に関する基本的なノウハウを習得できた。また、正社員ならではの責任の重さのほか仕事の達成感を感じることができた。 新規開拓中心のセールスを行い、大口契約を2件獲得した。 |
| | 株式会社左右商事 第2営業部 営業スタッフ (正社員) | | |
| 4 | 平成 30 年 1 月 ～ 平成 30 年 6 月 (0 年 6 ヶ月) | 業種：貿易、物流業 有期実習型訓練として、物流関連の情報システム、法令等に関する基礎知識を座学にて学び、在庫管理、業務改善等に関する演習、業務全般の事務実習を行った。 | 物流関連の専門的な知識を学び、実践的な訓練を受けることにより、現品管理基礎、棚卸しなどの専門能力について身につけることができた。 |
| | 株式会社国際倉庫 () | | |
| 5 | 年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) | | |
| | () | | |
| 6 | 年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) | | |
| | () | | |

(第2面)

○氏名[]の「期間、会社名・所属・職名」欄及び「職務の内容」欄について確認しました。

・会社名:

・所在地:

(期間ごとに確認する場合)

No.1について: 役職・氏名() 印)

No.2について: 役職・氏名() 印)

No.3について: 役職・氏名() 印)

No.4について: 役職・氏名() 印)

No.5について: 役職・氏名() 印)

No.6について: 役職・氏名() 印)

(同一者が全ての期間について確認できる場合)

役職・氏名() 印)

(注意事項)

- 1 原則として、会社ごとに記入してください。
なお、「期間、会社名・所属・職名」欄及び「職務の内容」欄に係る会社の確認を行わない場合等は、1枚のシートに複数社の職務経歴を記入して差し支えありません。
- 2 本シートは、キャリア・プランシート作成時の資料、求職時の応募書類等として活用します。
- 3 「期間、会社名・所属・職名」欄、「職務の内容」欄及び「職務の中で学んだこと、得られた知識・技能等」欄は、本人が記入します。なお、本シートは応募書類として社外にて活用する場合には留意して記入してください。
- 4 「職務の内容」欄には、本人が従事した職務の内容とともに、可能な限り、果たした役割、貢献したこと等を記入してください。
- 5 所属又は職務の内容が変更されるごとに記入しますが、複数の所属の内容をまとめて記入してもかまいません。
- 6 会社が、「期間、会社名・所属・職名」欄及び「職務の内容」欄の内容を確認した場合、会社確認の欄に会社名、所在地と確認した担当者の方の役職、氏名を記入し、押印してください。
会社の確認は、主に、在職労働者が離職の際に、求職時の応募書類として活用するためのもので、可能な範囲で行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
記録がない等により内容の確認ができない場合は、その理由等を「役職・氏名」欄に記入してください。
- 7 会社の状況に応じて、全ての期間を同一者が、又は期間ごとに異なる者が確認してください。
- 8 会社の確認が行われていない場合は、第1面のみを応募書類等として提出してください。
- 9 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 10 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 11 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

～文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は「ジョブ・カード」の普及に取り組んでいます～